

アンデス特集

21世紀に入り、アンデス諸国ではベネズエラのチャベス政権に続き、次々と急進左派政権が台頭して注目を集めた。ボリビアのモラレス大統領、エクアドルのコレア大統領はいずれも再選を重ね、チャベス政権同様、長期政権への道を歩み始めたように見える。ベネズエラでは、チャベス大統領が2012年10月の大統領選挙で4選を果た

したにもかかわらず、就任することなく病に倒れた。一方コロンビアは、それら左派政権とは一線を画し、左派ゲリラ勢力との和平や治安改善などを実現しているが、国内バイオレンスの負の遺産にまだまだ悩まされている。本特集では、ベネズエラ、エクアドル、ボリビア、コロンビアのアンデス4カ国に関する論稿をとりあげる。(坂口安紀)